

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年9月9日			
平成15年度	事業コード	31520	電話	042-769-8239
担当部課名	経済部	農政	課	農業振興 班
事務事業名	レクリエーション農園等整備事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼ 第 1 章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第 5 節	都市農業の振興	4 ▼ 年度
施策名	第 2 施策	特色ある都市農業の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律（平成元年6月28日法律第58号）
--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1) 事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか		(2) 対象(誰、何)	
農業者以外の市民が自ら野菜や草花を栽培することで自然とふれあい、農業に対する理解を深めるため、主に市街化区域内の農地を地権者から借り受け、市民農園として整備を行い、市民に提供している。		市民農園（レクリエーション農園及びコミュニティ農園をいう。）の全区画数に対する利用率。	
		対象数	3321区画
(3) 平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容			
市民農園管理整備委託 レクリエーション農園新規整備 3箇所 189区画 事業費 8,497千円 利用期間3年(34ヶ月)			
(4) 個別計画の概要		概要	
計画名	市民農園整備指針	原則として毎年1箇所程度、コミュニティ農園の整備を図るとともに、農家開設型市民農園の整備促進を図る。コミュニティ農園の管理運営は、利用者全員を構成員とする管理運営委員会が自主的に行う。	
計画年次	15年度～	年度	

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
	市民農園利用率	利用区画数 / 市民農園區画数 × 100	整備済の市民農園が有効活用されるよう、空き区画が発生した場合は積極的に補充を行う。	12	13	14	15	16
				98	98	98	98	98
活動指標								

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
		11,541	11,516	8,497	9,352	8,186
	人員・時間数	1.0人	1.0人	1.0人	1.0人	1.0人
	人件費	8,684	8,684	8,684	8,684	8,684
	その他経費					
	合計	20,225	20,200	17,181	18,036	16,870
特定財源						
	対象数	2,800	3,095	3,286	3,321	3,260
	対象の単位あたり経費	7.2	6.5	5.2	5.4	5.2

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B : 一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 市民の農業に対する関心は市民農園の利用者数の増加に見られるように年々高まっていると考えられるため、市民農園の増設は市民のニーズに応えるために必要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C : 有効ではない		
		説明	市民が直接農業にふれる場として市民農園は有効に利用されている。
(4)効率性 評価 A ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B : 一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C : 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 整備区画数に対する利用希望者の倍率は平均で1.5倍であり、農園の利用率は高いため、経済性、効率性は高いといえる。
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B : 一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C : 公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明： 農家等の協力により栽培指導等を行うことで、農業に関する知識がない市民が利用できるようになり、より多くの市民ニーズが見込まれる。	手段	レクリエーション農園運営協議会の事務局機能を公益法人やNPO法人等に移管する。
		削減額	2,684 千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	総合評価に関する説明 市民農園は、市民ニーズの高まりや農業への理解を深める場として、今後も継続していく必要がある。しかしながら、設置場所を市街化区域から市街化調整区域の農業振興地域に転換することにより、安定的・継続的な利用、区画面積の拡大という市民ニーズに対応するとともに、農地の保全を図る。また、農家開設型の市民農園を整備促進することにより、新たな農業経営のあり方を提案するとともに、農業者と都市住民との交流により地域コミュニティの活性化を側面から支援する。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

受益者の費用負担及び管理運営主体の見直しについて検討すること
